

案件名	3M™ カーボンオフセット付き図書館盗難防止器具	
申請者	住友スリーエム株式会社	
案件の概要	本商品は、図書館に配備される書籍等にひとつずつ付与される盗難防止器具(3M™ タトルテープ™ および RFID タグ)の廃棄時の CO2 を、京都クレジット(AAU)を活用してオフセットした商品である。	
	No.	商品名
	1	3M™ タトルテープ™ 感知マーカー(全7種類)
	2	RFID タグ(全4種類)
認証区分/タイミング	I-1 商品使用・サービス利用オフセット/オフセット済み認証(仮認証)	
カーボン・オフセットの主体(帰属先)	申請者の提供する商品・サービス等の購入者	
算定範囲	<p>廃棄時の排出源を算定範囲とする。</p> <p>(焼却後、残渣が埋め立てられると仮定。</p> <p>厳密には書籍と一緒に焼却されるが、書籍の焼却・廃棄時 CO2 は含めない。)</p>	
オフセット量 / 算定排出量	<p>オフセット量 364t-CO2 45.5g-CO2/製品 本来の廃棄時の排出量は 3.99g-CO2/製品となりますが、オフセット量については本の焼却時に発生する CO2 排出量を想定して設定しています。</p> <p>算定排出量 3.99g-CO2/製品 上記は、より排出量が多いと考えられるRFIDタグの廃棄時の排出量です。タトルテープの廃棄時排出量についても、上記排出量を適用しています。</p>	
クレジット種別	京都クレジット(AAU)	
プロジェクト名	ニュージーランド 森林管理プロジェクト	
無効化日	2012年2月29日	
情報公開	情報提供事項	記述欄
カーボン・オフセットに関する説明	申請者名(認証取得者名)	住友スリーエム株式会社
	カーボン・オフセットの主体の特定	商品を購入されたお客様
	認証対象活動	商品の廃棄時
	認証有効期間	2012年4月1日～2013年3月31日
	カーボン・オフセットの仕組みの説明	カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出されてしまう CO2 等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方
カーボン・オフセットに関する説明	地球温暖化対策の喫緊性の説明	1990年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もありま

		す。地球温暖化の最大の原因とされる、CO ₂ などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。
算定対象範囲	認証対象活動における温室効果ガス排出源	盗難防止器具の原料調達・製造・輸送・廃棄時
	算定対象範囲	廃棄時
算定方法、算定排出量	算定排出量、及びオフセット量もしくはオフセット比率	算定排出量 3.99g-CO ₂ /製品 上記は、より排出量が多いと考えられる RFID タグの廃棄時の排出量です。タクトテープの廃棄時排出量についても、上記排出量を適用しています。 オフセット量 45.5g-CO ₂ /製品 本来の廃棄時の排出量は 3.99g-CO ₂ /製品となりますが、オフセット量については本の焼却時に発生する CO ₂ 排出量を想定して設定しています。
	算定方法(算定式、及び算定方法の根拠とした文書)	廃棄時排出量＝ ①焼却廃棄時の直接 CO ₂ 排出量＋ ②焼却廃棄時の間接 CO ₂ 排出量＋ ③埋立処分による CO ₂ 排出量 (参考) ・ より理解されやすい LCA 手法の研究」(社)プラスチック処理促進協会、2008 年 3 月 ・ JEMAI-LCA Pro ver2.1.2、(社)産業環境管理協会、2007 年 9 月
削減努力の実施	認証対象活動等に係る排出削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製造ライン排ガス処理装置の更新 ・ 天然ガス使用量を 84%削減 ・ 風力発電により発電された電力の購入 (詳細は以下をご覧ください。) http://solutions.3m.com/wps/portal/3M/en_US/3M-Sustainability/Global/Environment/ClimateChange/
	申請者自身の排出削減の取組	住友スリーエムは、1970 年代から「持続可能な発展」への取り組みを進めてきています。2000 年 12 月までに、日本国内全ての拠点で ISO14001 を取得致しました。また、社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動、エネルギー効率の優れた設備への転換、エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入、テクニカルセンターの空調設定見直し、照明器具の更新、更には廃棄物の削減に取り組むことで、2009 年度はグループ全体で 2008 年度比約 13%の削減を実現しています。スリーエムグループ全体の方針に則り、今後も継続して、大幅な CO ₂ 削減について引き続き前向きに取り組んでいきます。
	オフセット主体に対する削減努力の促進に関する情報	オフセットのみならず、植林をテーマとした商品など、環境配慮製品を多く取り揃え、意識啓発に取り組んでいる。また、製品販売時に地球温暖化の喫緊性およびオフセットの概念、住友スリーエムの企業スタンス等をしっかりとお伝えし、お客様の意識向上をはかっている。
オフセットに用いるクレジットの調達及び排出量の埋め合わせ	クレジットの種類	AAU
	認証制度名	京都議定書
	プロジェクト名(ブ)	ニュージーランド 森林管理プロジェクト

有効期間満了：2013年5月8日

	プロジェクト実施国・ 実施地域を含む)	
	プロジェクトタイプ	森林吸収プロジェクト
	クレジットの調達 状況・調達期限・ 通知方法	2011年10月21日までに調達済み
	クレジットの無効 化状況・無効化方 法	2012年2月27日に無効化済み
販売価格・その他支払い に関する事項	商品・サービス当 たりの販売価格	販売価格はお客様によって異なります。
	消費者の価格負 担(料金への上乗 せ)の有無	オフセットにかかる費用の料金への上乗せは行いません。
	その他支払いに 関する事項(申し 込みの有効期限、 不良品のキャンセル 対応、販売数量、 引渡し時期、 送料、支払い方 法、返品期限、返 品送料等)	お客様ごとに個別に取り決めさせていただきます。
販売事業者情報	販売事業者名	—
	運営統括責任者 名	—
	連絡先(所在地、 電話番号、 e-mail)	—
	ウェブサイトリンク 先	—